

うぶやま天文台の文部科学省科学技術週間協賛 特別無料公開について

科学技術週間とは、文部科学省が科学技術を広く一般の方に理解と関心を深めていただき、日本の科学技術の振興を図ることを目的として、昭和35年2月に制定されました。

この趣旨に賛同する全国の科学館・博物館・大学の研究施設等で、この期間中に各種科学技術に関するイベントを行うことになっています。うぶやま天文台を含め熊本県内では2施設が実施することになりました。（もう1施設は熊本大学）実施内容等は文部科学省の科学技術週間HPに掲載されています。

今年の科学技術週間は、4月17日（月）～23日（日）の間で、その期間中のうぶやま天文台の開館日は、4月19日（水）、21日（金）、22日（土）です。この3日間は特別無料公開になります。（ただし入館は要予約）雨天、曇天の場合は、館内で投影による星空説明となります。入館者には記念品として手作り星座早見盤とJAXAの小惑星探査機「はやぶさ2」のペーパークラフトを配布します。

公開時間（天体観察）は午後7時から午後10時までとなり、公開内容は春の星座等の観察になります。

文部科学省主催第64回科学技術週間協賛うぶやま天文台特別無料公開

期 日 : 令和5年4月19日（水）、21日（金）、22日（土）
時 間 : 午後7時00分～午後10時00分
場 所 : うぶやま天文台
 （熊本県阿蘇郡産山村大字大利585 ファームビレッジ産山内）
観察対象 : 春の星座 春の大曲線、春の大三角 他（次ページに掲載）
持 参 物 : 防寒着（天文台周辺の夜はまだ冷えます）

※予約制となりますので、来館ご希望の際は産山村教育委員会までお問合せください。ただし、密を避ける観点から、予約状況によってはお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。



科学技術週間ロゴ

申込み・お問合せ先

産山村教育委員会

TEL 0967-25-2214

FAX 0967-23-9670

今回の観察対象



おおぐま座の銀河(M81,M82)



M104 (ソムブレロ銀河)



かに座の散開星団 M44(プレセペ)